

2009年の業績



『日本のことばと文化 — 日本と中国の日本文化研究の接点』
溪水社 [10月]
⇒ 井上啓治（表現文化学科） 「八犬伝、親兵衛論序説」



賈 鍾壽（総合歴史学科）
『バリ島 — Island of Gods』
大学教育出版 [9月]



小野正敏、五味文彦、萩原三雄 編
『動物と中世 — 獲る・使う・食らう』 高志書院 [7月]
⇒ 苅米一志（総合歴史学科） 「山野河海における生類と信仰 — 自然認識と宗教」



賈 鍾壽（総合歴史学科） 編著・訳
『今も生きているスンバ島の支石墓社会』 [7月]
⇒ ハングルによる韓国での出版



李 開元（総合歴史学科）
『秦始皇の秘密』 中華書局 [7月]
⇒ 中国語による中国での出版



『唱導文学研究 第7集』
三弥井書店 [5月]
⇒ 川崎剛志（表現文化学科） 「『真言伝』の行尊伝」



大田健一 監修 『図説 倉敷・総社の歴史』 郷土出版社 [2月]
⇒ 苅米一志（総合歴史学科） 「軽部宿のにぎわい」、「鬼の釜の由来」、
「天皇にささげる米」、「中世国衙による土地の把握」



大田健一 監修 『図説 井原・笠岡・浅口の歴史』 郷土出版社 [1月]
⇒ 苅米一志（総合歴史学科）
「中世の山寺」、「室町時代の武士と禅宗」